



みよた

みんなと仲よくする子ども
よく考え、ともに学ぶ子ども
たくましい子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710038>

文責 齋藤 和代

(ホームページからも「御代田小学校だより」がご覧いただけます。)

もうすぐ梅雨

今週も気温の高い日が続きました。先週に比べて、梅雨入りも近いためか湿度の高い日が多かったように思います。それでも、朝や休み時間などには、元気に外に出て走ったり遊んだりしている元気な子どもたちの姿が見られます。1年生から6年生までが一緒に遊んでいる微笑ましい情景も見られます。

しかし、このような気候のためか先週後半から体調を崩す子どもが何人か見られました。これから、気温も湿度もさらに高くなることが予想されます。体調を整えて毎日登校できればと思います。来週は、新体力テストも予定されています。



PTA四役会開催

13日(木)夜7時から、第2回のPTA四役会を開催しました。四役さん全員にお忙しい中出席していただき、夏季休業中のプール開放、第2回授業参観、南ブロック球技大会、PTA予算、見守り隊出発式、今後の市P連の行事など、たくさんの議題について協議しました。

大きな議題は、昨年度の四役さんから強い要望のあった夏季休業中のプール開放についてでした。

夏季休業中のプール開放について



昨年度は開放を見送りましたが、今年度は実施の方向で四役会で話を進めました。大まかに下記の通りの実施を考えております。

- ① 期日 7月中に5回。 22日(月) 26日(金) 29日(月)
30日(火) 31日(水)
- ② 時間 午前中 10:30~12:00頃
- ③ 内容 各方部で、集合場所に集まり、引率者と共にプールに来る。
引率者は人数の関係で正直は1名、御代田・徳定は2名。

詳しくは、今後話し合いをして決定していきたいと思っております。

心のケア

先日、市の教育研修センター主催の「子どもの心のケア」講座で、東京学芸大学教職大学院教授小林正幸先生の講義を聴いてきました。震災後の福島県に深く関わっていただいている先生です。

一つ心に残ったことがありました。阪神淡路大震災の3年後兵庫県の子どもたちの学校への不適応症状は、全国平均の2倍になったということです。この話は以前にも別の講座で聴いたことがありました。意外だったのは、新潟県中越地震後は、何年たってもそういった症状は減少したままであったということでした。

何が違うのでしょうか。兵庫県の場合、震災後の生活は一変せざるを得ませんでした。しかし、新潟県の場合は村の牛をヘリコプターで輸送するなどして、元の場所と似たような環境をつくり、生活したのだそうです。

これを福島県に当てはめて考えてみると非常に厳しい現実が見えてきます。しかし、御代田地区は幸いなことに線量も低く、今では震災前に当たり前にしていたことが、ほとんどできるようになってきました。

この以前どおりというところが、心の安定につながっているのだと感じます。毎朝歩いて登校するときに季節の変化を感じたり、森に囲まれた校庭を思う存分走ったりということを通して、伸び伸びと成長してほしいと思います。また、自然に親しみ自然から学ぶことは理科教育の基本でもあります。



しかし、あれだけの災害によるストレスを経験した子どもたちです。どこかで思い出してストレスを抱え込むかもしれません。身近な家庭や学校内でサインを出すことができるかもしれません。その時には、どうぞ学校の方にご相談ください。

今週の予定

月 日	曜日	行 事
6月17日	月	児童会各委員会活動日（3年以上）
18日	火	集会活動 心電図検査（1年生） 学校評議員会
19日	水	新体力テスト（2・3校時）スクールカウンセラーさん来校 市P連南ブロック会長・校長合同会議
20日	木	クラブ活動 4年生見学学習（警察署・堀口浄水場等） お話会（低学年）
21日	金	守山地区子ども見守り隊活動推進協議会
22日	土	週休日
23日	日	週休日